

# 2020

- ①6/4 (木) [東京]    ②7/21 (火) [大阪]  
③11/19 (木) [東京]

## 品質 トラブルの 未然防止 セミナー

- 品質トラブルが頻発するのはなぜか。その原理を解き明かし、組織的に撲滅するためのシステム構築の要諦を学べます。
- ステップ別に具体例を入れてわかりやすく論理的に解説します。
- 初めて品質管理・信頼性を学ばれる方に、そのエッセンスを講述します。

「生じたことの批判は誰にでもできる。  
大事なことは、重大トラブルの  
未然防止をいかに図るかである」

# 品質トラブルの未然防止セミナー

－ 品質トラブルを組織的に撲滅するための組織づくり・風土づくり －

## キーワード

未然防止、リスク管理、安全文化、システム・しくみ作り

## 対象

対象階層：係長・主任～部長 / 対象部門：全般

## 概要

『トラブル未然防止の基本原則』と『7つのステップ』を通して、「未然防止の考え方」「安全文化の構築」「トラブルを組織的に撲滅するシステムづくり」を理解していただけます。未然防止活動に携わる方、未然防止の体制づくりをねらう方にお勧めのセミナーです。

## 特長

- ・「未然防止7つのステップ」を通して、トラブルの起こる原理と未然に防ぐための取り組み、そしてそれらを組織・システムとして運用するための知識・ノウハウを効果的に学べます。
- ・ステップ別に具体例を入れて論理的に解説します。

## 未然防止 7つの ステップ

- ①未然防止への動機付け
- ②リスクの事前抽出（ハザードの列挙）
- ③リスクの事前評価
- ④リスク評価後のアクション（事前の安全確保）
- ⑤万一の事故発生に向けての事前対策の策定
- ⑥リスク管理の仕組みのさらなる改善
- ⑦仕組みの定着化と安全文化の確立

## カリキュラム

1日（9:20～17:00）

未然防止の原理とそのシステム－未然防止への7ステップとそのシステム（概論）－  
実際例によるエラー防止のノウハウ（ステップ別）、総合質疑

## 日程・会場

### ・参加費(税抜き)

回数	日程	会場	参加費
1	6/4(木)	東京	一般：35,000円
2	7/21(火)	大阪	会員：30,000円
3	11/19(木)	東京	※税抜き

## セミナー・データ & 参加された 方々の声

参加目的は  
達成されましたか？



セミナー内容は社内に  
勧められるものですか？



- ・未然防止に対する具体的なアプローチ手法を学ぶことができた。
- ・何点か現場で直ぐに実践したい活動が見つかった。
- ・トラブル未然防止への意識が高まった。
- ・未然防止を達成するために、予測と動機付けがいかに重要か理解できた。
- ・品質だけでなく、あらゆる問題に対する未然防止への取組みとその姿勢について理解ができた。
- ・予防の結果をどう見える化すればよいのか知れた。

- ・具体的な事例が多いため理解しやすい。未然防止がいかに重要なのか理解できた。
- ・トラブル情報を共有していれば、同種品質トラブル・安全活動・人材教育での問題を防ぐことができると思われるため、部門に関係なく勧められる。
- ・ヒューマンエラーに対する考察は考えさせられることが多かった。
- ・未然防止の動機付けからトラブル予測、評価方法を活用したい。

※本データは、2018年～2019年開催コースデータより集計しています。

## 指導講師 (順不同)

- ・鈴木和幸氏（電気通信大学名誉教授）
- ・大石修二氏（電気通信大学 産学連携研究員、(株)インテグレイト 代表取締役）

# なぜ未然防止が必要なのか？

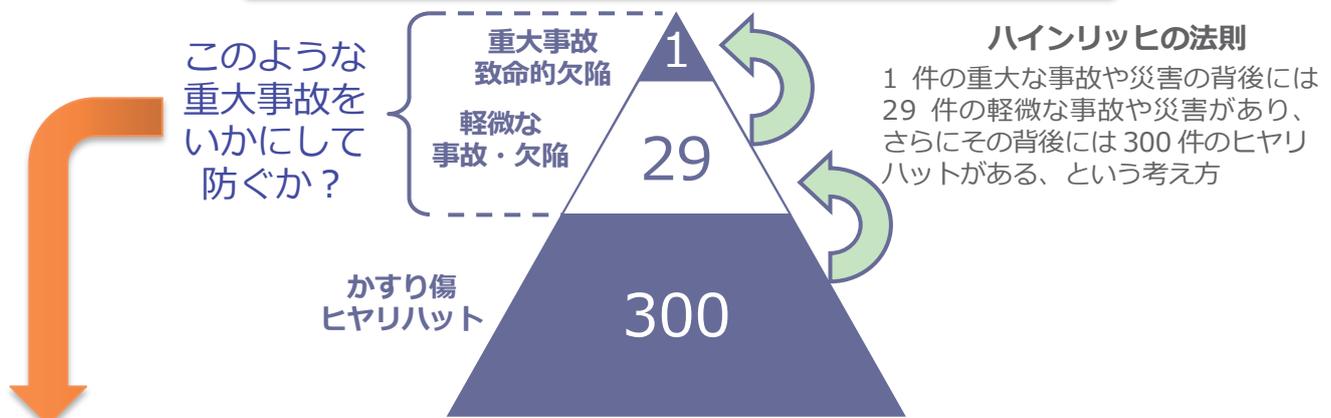
## 品質危機を取り巻く経営環境

- 企業のグローバル化にともなう環境の変化
  - コスト競争の激化
  - 海外生産における品質の造り込み
  - 海外調達における品質の確保
  - 新興国市場の拡大

- 変化のスピードアップへの対処
  - 短納期開発：納期・コスト>品質
- 人財・技術面の変化
  - 技術伝承のあり方（固有技術のアウトソーシング傾向）
  - 雇用形態の変化

## 非常にタイトで厳しい環境での製品開発・ものづくり

重大事故・致命的欠陥の可能性  
～重大事故のタネを見逃していませんか？～



かすり傷やヒヤリハットの経験を、未然防止へ活かす取り組みが必要！

- 1 日常的な小さなトラブルから、重大事故の予兆を捉え、未然防止につなげられる**人財育成**
- 2 **安全**を重視し、企業の**文化**として定着させられる**風土**
- 3 未然防止の取り組みを有効に実践できる**組織・しくみ**



このような課題への有効な取り組みが「未然防止の7つのステップ」です！

## 未然防止の7つのステップ

1. 未然防止への動機付け
2. リスクの事前抽出（トラブル情報の共有と予測）
3. リスクの事前評価
4. リスク評価後のアクション（事前の安全確保）
5. 万一の事故発生に向けての事前対策の策定
6. リスク管理のしくみのさらなる改善
7. ステップ1～6の定着化と安全文化の確立

「未然防止の7つのステップ」は、品質トラブルの未然防止に向けた具体的な取り組みと、それらが企業・業務にきちんと定着し、効果をあげられる風土づくりを支援する進め方です。

## セミナー会場

東京コース：日科技連・東高円寺ビル（杉並区高円寺南 1-2-1）  
 大阪コース：日科技連・大阪事務所（大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11F）

## 内容に関する お問い合わせ先

一般財団法人 日本科学技術連盟 セミナー担当  
 Tel: 03-5378-1213 / Fax: 03-5378-9842 / E-mail: tqmsemi@juse.or.jp

## お申込み先

下記申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、Fax、電子メールなどで下記へ申込みください。  
 〒163-0704 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4F  
 一般財団法人 日本科学技術連盟 「セミナー受付係」宛  
 TEL: 03-5990-5849（直通） / FAX: 03-3344-3022 / E-mail: regist@juse.or.jp  
 ※お申し込み後、開催の約3週間前に「開催のご案内」（カリキュラム・会場地図などのお知らせ）「参加券」  
 「請求書」等の必要書類を連絡担当者の方宛に郵送いたします。なお、お支払いについての詳細は請求書  
 に記載してあります。

# 2020年度 セミナー申込書

申込日： 年 月 日

回数	コース名	開講日	開催地
第 回	品質トラブルの未然防止セミナー	月 日	

No	ふりがな 参加者名	事業所・所属・役職	所在地（〒・住所）	Tel

※No 欄は記入しないでください。

ふりがな 連絡担当者名	会社名
事業所・所属・役職	
所在地	〒
Tel	Fax
メール	
賛助会員	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 賛助会員（会員番号： ）

参加費	人数	合計額
円	× 人 =	円

### [キャンセルの取扱いとお願い]

お申し込みをいただいた後、止むを得ない事由により参加者の都合が悪くなった場合には、できるだけ代理の方のご参加をお願いします。参加をキャンセルする場合には、セミナー受付にE-mailまたはFAXにて事前にご連絡をお願いします。なお、その際、ご連絡の日により次のキャンセル料をご負担いただきます。

### [キャンセル料]

- 開催日の7営業日から2営業日前のキャンセル——参加費の20%
- 開催日の1営業日前の17:00までのキャンセル——参加費の50%
- 開催日の1営業日前の17:00以降のキャンセルまたは事前のご連絡がなかった場合 ——参加費の100%

※ ご記入いただいた個人情報は、参加申込受付処理、セミナー運営ならびに日科技連からのセミナー情報送付のために使用いたします。その際、宛名データを外部に委託する場合がありますのであらかじめご了承ください。ただし、ご要望があればご案内を速やかに中止いたします。また、当該個人情報は日科技連「個人情報保護方針」に基づいて管理いたします。

### ※参加費は、消費税抜きの金額です。

2020年度は、消費税転嫁対策措置法の総額表示義務の特例により、税抜価格を表示させていただいております。現在の消費税（10%）を税抜価格とあわせて請求させていただきます。